

Bösendorfer

ピティナピアノコンペティション特級グランプリ

野村 友里愛 ピアノリサイタル



2022.3.3. Thu

14:00 Start (13:30 Open)

全席自由 2,000円(定員47席)

※当日現金にてお支払いください。

会場:ヤマハ銀座コンサートサロン

(使用ピアノ:ベーゼンドルファーModel290)

住所:東京都中央区銀座7-9-14

ヤマハ銀座ビル6階

※ご予約が必要です。お電話でお申込みください
(ベーゼンドルファー・ジャパン 電話:03-6681-5189)

～プログラム～

ベートーヴェン:ピアノソナタ 第8番 ハ短調 Op.13「悲愴」

ショパン:バラード 第1番 ト短調 Op.23

ショパン:ノクターン 第8番 変ニ長調 Op.27-2

リスト:ダンテを読んで

～ソナタ風幻想曲(巡礼の年 第2年「イタリア」より) S.161

ラフマニノフ:前奏曲 Op.2-3「鐘」

ラフマニノフ:ピアノ・ソナタ 第2番 変ロ短調 Op.36

～出演者プロフィール～

2006年生まれ。愛知県出身。5歳よりピアノを始める。ピティナ・ピアノコンペティション全国決勝大会において、2015年B級金賞、2016年C級ベスト賞、2018年Jr.G級ベスト賞、2019年F級金賞及び聖徳大学川並弘昭賞を受賞。

2021年第45回ピティナ・ピアノコンペティション特級グランプリ。併せて文部科学大臣賞、スタインウェイ賞、オンライン聴衆賞を受賞。

現在、角川ドワンゴ学園N高等学校1年在学中。

これまでに、服部浩美氏、本村久子氏に師事。現在、関本昌平氏に師事。

使用ピアノ：ベーゼンドルファー Model290Imperial

ウィーンの職人の技を惜しみなくつぎ込んだ奥行290cm、重さ552kgの大きな身体からは、深く力強いベース音とあたたかなハーモニーが生み出されます。「至高のピアノニッシモ」と呼ばれる繊細な音色も魅力的です。

ウィーンの宮廷やサロンでも愛され、かつて一度の演奏会でピアノを弾き潰してしまうと言われた、あのフランツ・リストの力強い演奏に唯一耐え抜いたピアノだという逸話も残っています。



EXTEND-KEYS / エクステンデキー

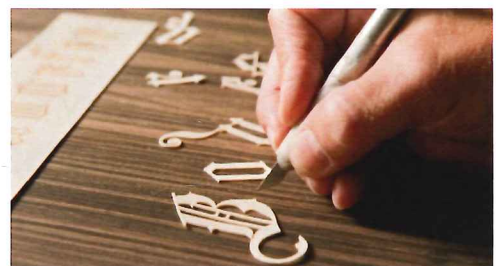
通常のピアノの88鍵盤より
低音部に9鍵拡張された「97鍵
盤」が大きな特徴です。他には
ない重厚な響きを生み出して
います。

ベーゼンドルファー社はモーツァルト、ベートーヴェン、シューベルト、リストなど、偉大な作曲家たちが活躍した「音楽の都ウィーン」で1828年に設立されました。

実は“世界三大ピアノ”とよばれる中でも最も古い歴史を持ちます。

190年以上経った今もなお伝統工法にこだわり、たったひとつの工場ですべてのピアノが作られるベーゼンドルファーのあたたかな音色は、多くの聴衆を惹きつける「至高のピアノ」として音楽家たちにも愛され続けています。

音楽あふれるオーストリアのゆったりとした空気の中、歌うような音色がいまも生まれ続けています。



主催・会場・お問い合わせ：ベーゼンドルファー・ジャパン

電話：03-6681-5189 (10:00-17:00 日・月定休)

後援：一般社団法人全日本ピアノ指導者協会 (ピティナ)